

下京中学校 学校生活のきまり

学校が、私生活とは区別される場であることをふまえ、適切に判断し行動・活動すること

①服装

□ブレザー・ズボン・スカート

学校が指定した標準服。(ズボンをずらしてはいたり、スカートの裾を短くしたりはしない)

※ブレザーのボタン(表ボタン120円・裏ボタン10円)を購入する際は、担任にお金を渡して申し込むこと。

□シャツ

白のカッターシャツ。(学校指定のものはないので、どこで購入してもよい)

型は、ソフトレギュラー・ボタンドアンのいずれでもよい。

カッターシャツの下に着用するTシャツ等の肌着は目立たない色のもの。

ハイネックは認めていない。ワンポイント可。

ネクタイ・リボン着用の際は第1ボタンまで、着用しない際は第2ボタンまで留める。

□ネクタイ・リボン

儀式の際は、学校が指定したものを必ず着用する。 ※男女の指定はない

儀式以外で着用する際もだらしなく着用しない。

□セーター、カーディガン、ベスト

ソックス、タイツ、ストッキング
ベルト

} 学校生活に適した華美でないもの

*学校生活に適した華美でない例 (黒・紺・茶・グレー・白色・ベージュ 無地等)

□靴

運動に適した靴。色についての指定はない。

□上靴

学校指定のものを原則とする。サイズがない場合は、要相談。

※上靴を忘れた場合は、来客用スリッパを貸し出す。(西側入り口。学年教員が対応。)

②着こなしについて

□登下校時はブレザーまたはカッターシャツ。(気温や体調に応じて)

□白のカッターシャツ、下着のシャツは目立たない色(黒・紺・茶・グレー・白・ベージュ等)。

□カッターシャツの裾は、ズボン・スカートの中に入れる。

□冷房で寒くなる場合は体操服ジャージをカッターシャツの上から着用してもよい。

□暖を取るためにブレザーの下にセーター、ベスト、カーディガンを着用してもよい。

□防寒着はブレザーの上から着用し、校内では着用しない。

□マフラー、手袋等、登下校時は使用してよいが、校内では着用しない。

③頭髪

☐学校での生活に適した身だしなみ（頭髪、着こなし）をする。

☐不必要な整髪料・化粧品、パーマ・染髪・脱色はしない。

（何か事情がある場合は事前に先生に相談する。）

④所持品

☐持ち物には氏名を記入すること。（上靴には必ず記名すること）

☐学習に不必要なもの（金銭・玩具・菓子・漫画・CD等）は持ってこない。

☐学校で指示のあった場合をのぞいて、お金は持ってこない。昼食は登校前に買っておくこと。

☐携帯電話、スマートフォンは持ち込まない。家庭の事情でどうしても必要な場合は登校時に担任に預ける。

⑤登下校

☐徒歩通学を原則とする。自転車通学を希望する時は、学校に申請し、安全運転を心がける。

☐自転車通学を行うものはヘルメットを着用し、雨天時は雨合羽を着用する。

※傘を差しながらの運転はしない。

☐交通ルールを守り、安全に注意する。

☐登校後、下校時までは無断で外出しない。

☐遅刻した場合、職員室に登校したことを報告する。

⑥休憩時

☐昼休みの学級ボール使用は、体育委員会の定めたルールを守る。

☐校内に菓子類は持ちこまない。

☐校内では走ったり暴れたりしない。

☐校内美化を常に意識する。（紙くず等を落とさない、落ちていたら拾う）

⑦諸届

☐欠席・遅刻・早退・忌引等の場合は、「すぐる」等で担任に届け出る。

☐学校の物品を破損した場合は、担任及び係の先生に届け出て指示を受ける。

（場合によっては弁償を求める場合がある）

⑧その他

☐学校の物品は、必ず先生の許可を得てから使う。

☐掲示をする時は、係の先生の許可を得る。

☐校内で病気やケガをした時は、すぐに届け出て、処置指示を受ける。

（担任・教科担任・部活動顧問・養護教諭との連携、家庭連絡）

☐外出は原則認めない。（やむを得ない場合は、担任に申し出る）